

国際理解を深める「アートリンク」～姉妹校との合同学習を通して～

広島県立広島井口高等学校

1 活動概要

第2学年の総合的な学習の時間では、国内外の諸問題に目を向け、幅広い視野から深く物事を考える態度を身に付けるとともに、体験的な学習活動を通して主体的に行動する態度を養うことをねらいとして、「アートリンク」に取り組んでいる。「アートリンク」とは、外国の学校と連携して、両校の生徒たちが統一テーマについて意見を交換するという活動である。具体的には、両校の生徒たちが小グループに分かれ、与えられた統一テーマのもと、独自に設定した個別の課題について意見をまとめて写真と英文で表現したり、ディスカッションを行ったりする。この活動は、生徒たちが異文化理解を深めるとともに、国際的な視野で共通の課題を発見し考察していく契機となっている。この活動を通して、国際的なコミュニケーション能力や社会の諸事象について論理的に考え判断する力、違いを認め合いつつ他者と協力・協同して問題解決を図ろうとする態度などを育成することが目指されており、このような点から、「ESD」の視点に立った学習指導となっている。

2 本実践事例について

(1) 本事例実施の背景・これまでの取組

本校では毎年修学旅行でハワイを訪れ、姉妹校のアイエア高校と交流するとともに、総合的な学習の時間に、年間を通した「文通」活動を行っている。手紙のやりとりや種々のカードの交換によって互いの文化に対する興味・関心は高まり、親密度も深まったが、さらにそれぞれの文化やものの考え方について理解を深めることはできないかと考え、「アートリンク」を導入した。「アートリンク」の企画や運営は、双方の担当者がメールで連携しながら進めている。また、これらの活動は英字新聞「The Inokuchi Guardian」(注1)の記事として発表する。(注1) 修学旅行や総合的な学習の時間の中で、生徒が設定した課題について情報収集・分析したこと、また自分たちが考えたことを、英文で掲載。毎年2月発行。)

この「アートリンク」プログラムを通して、生徒がねらいとする力を身に付けることができるよう、本プログラムと総合的な学習の時間及び他の学習活動を関連付けながら、継続的に学習を進めてきている。

(2) 指導のポイント

- ☆ 各グループが個別の課題を設定する際には、持続可能な社会の実現に向けて何が課題となるのかという問題意識をもたせ、その後の情報収集や分析及び絵の制作や写真の撮影、メッセージの作成につなげる。
- ☆ 両校の生徒が統一テーマについて調べて制作した絵や写真及びメッセージを交換することにより、生徒の関心を高め、国際社会の問題をより身近なものとして捉えられるようにする。
- ☆ 統一テーマに対する多様な立場や考え方の違いに気付かせるとともに、違いを認め、相手の立場や考えを理解し尊重しながら議論していくことを体験させる。(付けたい力2)
- ☆ 姉妹校の生徒との3年間にわたる継続的な合同学習を通して、異なる生活・習慣・価値観などについて理解させるとともに、相手を尊重しつつ協同して課題を解決していく態度を育成する。(付けたい力2, 3)

3 学習指導案

◎本時の授業…本実践は、統一テーマについて各グループで個別の課題を設定して意見をまとめ英文を作成するものである。

(1) 本時のねらい

- 国際社会における諸問題に目を向け、幅広い視野から深く物事を考える態度を身に付けるとともに、国際的なコミュニケーション能力を養う。
- 体験的な学習活動を通して、自己実現を図ろうとする意欲を高め、将来の進路実現に向けて主体的に行動する態度を養う。

(2) 対象学年 第2学年

	学習活動	指導上の留意事項	評価
導入	1 学習目標とテーマを確認する。 統一テーマ「水」 2 小グループに分かれる。	・写真を用意するためにフィールドワークの必要性があることを押さえる。	
展開1	3 学習資料を読んで、学習方法について理解する。 4 グループごとに、個別の課題を決める。	・環境・歴史・文化等さまざまな視点から統一テーマをとらえさせる。	
	(例) 平和公園の灯籠流し…被爆都市ヒロシマの歴史や灯籠流しに込められた犠牲者に対する慰霊の気持ち、平和を願う心などをどう伝えるか。		
展開2	5 個別の課題について調べ学習をする。 6 写真とメッセージを作成する。 (1) 写真を決める。 (2) メッセージの構成を考え本文を分担して書く。	・写真はイメージを決めさせ、撮影については別途計画を立てさせる。 ・生徒から質問があれば、机間観察をしながら個別に指導する。	○課題について資料を収集・分析して、表現している。
	7 姉妹校から届いた写真とメッセージを読む。 8 ディスカッションを行う。 (1) 届いた写真から伝わるものは何か。 (2) 統一テーマに関する相違点や共通点は何か。 (3) 共通の課題となることは何か。 9 ディスカッションを踏まえて自分の考えを文章にまとめる。(英文)	・最初は写真だけを見せ、何の写真かを想像させた後、メッセージを読ませ、最初の印象との違いについて考えさせる。 ・相違点や共通点の発見を通して、異文化理解の重要性やこれからの国際協力のあり方について考えを深めさせる。	○ディスカッションをもとに自分の考えをまとめている。
終結	10 振り返り	・この活動を通して明らかになったこと、今後の展望などについて振り返らせる。	

4 生徒の反応 (授業後の感想等)

統一テーマについて姉妹校の生徒と意見を交換してみても、生徒は見方や考え方の違いに驚く一方、社会事象について幅広い視野から深く考えることによって、多面的・総合的にとらえることの大切さに気付くことができた。

また、生徒は、姉妹校の生徒との手紙や会話、意見交換において、コミュニケーション力の不足を実感し、コミュニケーションの内容と技術の両面を質的に高めたいという意欲が高まった。

